

す み す じ ま
須美寿島の火山活動解説資料

気 象 庁 地 震 火 山 部
火山監視・警報センター

海上保安庁が18日に実施した上空からの観測によると、須美寿島付近で7月に続いて変色水が確認されました。今後、海底噴火が発生する可能性があるため、本日（19日）11時00分に噴火警報（周辺海域）及び火山現象に関する海上警報を発表しました。

防災上の警戒事項等

須美寿島の周辺海域では、海底噴火に警戒してください。また、海底噴火による浮遊物（軽石等）に注意してください。

○ 活動概況（図1～2）

18日に海上保安庁が実施した上空からの観測によると、須美寿島（東京の南約480km、青ヶ島の南約110km、図3）の北岸より北西約1,800mにかけて薄い青白色の変色水が確認されました。また、同島の西岸及び変色水に沿って灰白色のごく少量の浮遊物も確認されました。

今年7月の海上保安庁による観測でも変色水が認められており、変色水域が拡大していることから、今後、海底噴火が発生する可能性があるため、本日（19日）11時00分に噴火警報（周辺海域）及び火山現象に関する海上警報を発表しました。



2024年9月18日
海上保安庁提供

図1 須美寿島 18日の状況

- ・18日に海上保安庁が実施した上空からの観測では、北岸より北西約1,800mにかけて薄い青白色の変色水が認められました。

この火山活動解説資料は気象庁ホームページでも閲覧できます。

https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php

資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は、海上保安庁のデータを使用しています。

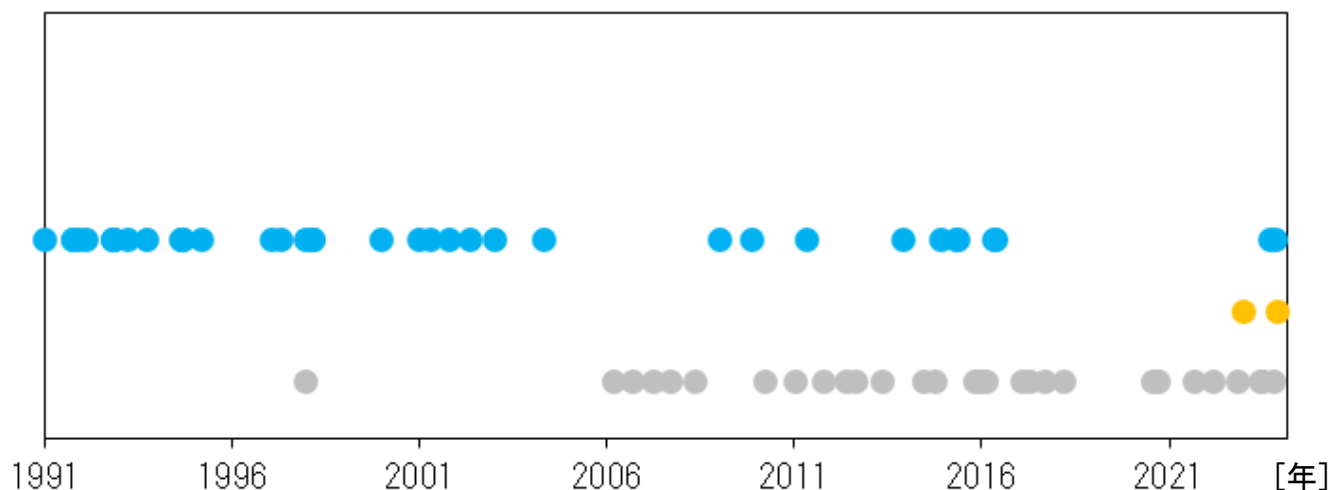


図2 須美寿島 1991年11月以降の活動状況

シンボルがあるタイミングで海上保安庁及び第三管区海上保安本部による観測が行われています。●は変色水が認められた観測、●は浮遊物が認められた観測をそれぞれ示します。●は特異事象が認められなかった観測を示します。

- ・今年7月18日にも、須美寿島東岸から約300mにかけて、茶褐色～黄緑色の変色水が確認されました。
- ・2023年10月には須美寿島の西側にやや赤みがかった灰色の浮遊物が、18日には同島の西岸及び変色水に沿って灰白色のごく少量の浮遊物がそれぞれ認められましたが、須美寿島の火山活動との関連は不明です。

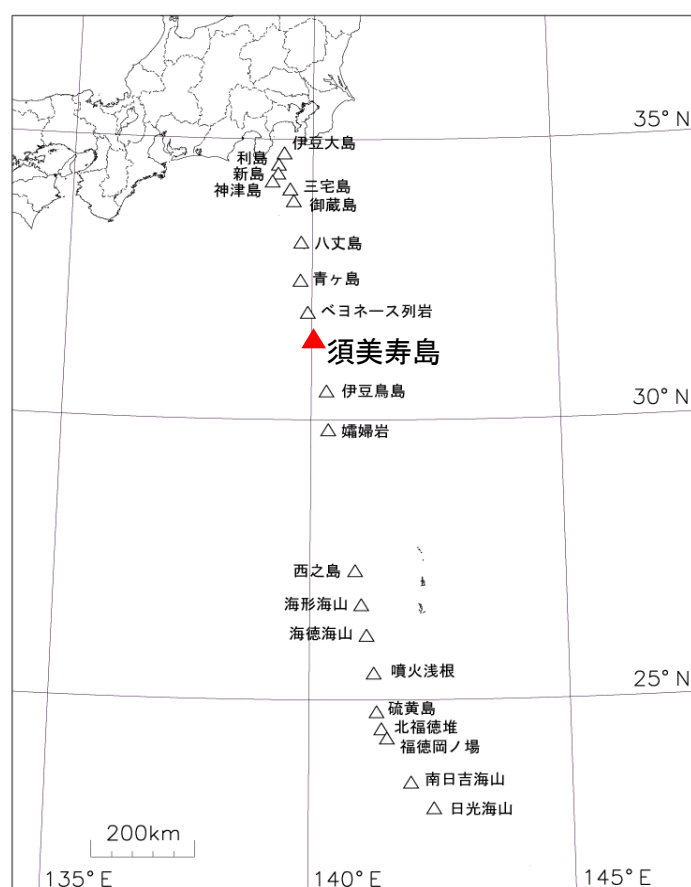


図3 伊豆・小笠原諸島の活火山分布及び須美寿島の位置図

須美寿島は、東京の南約 480km、青ヶ島の南約 110km に位置します。